



次所 田原 平 成 22 年 7 月 20 日
 発行 80 頁 号者局
 平 成 22 年 7 月 20 日
 田 原 平
 用 賃 出 要
 TEL. 3700-3657

夏の思い出

高橋佳一
 昭和 30 年頃の出来事だと思ふのですが、当時わが家では牛車用の牛を飼っておりました。

その頃はまだ空き地が点在し、夏ともなれば草が茂々(もろもろ)に生えておりました。

そういう時は地面に鉄棒を押し、牛の綱を長めに結んでおくのです。すると牛が行動出来る範囲の草を食べてくれるのです。

ある日のこと、その結び方が甘く、今にも解けそうになっていました。それを見た私は父を呼びに畑に跑って行きました。

父は自転車に飛び乗ると先まわりして、現在の用賀交番の近く、旧玉電の専用軌道の辺りで待ち構え、そして事無きを得ることが出来ました。

あれから 50 年もの月日が経ち、自分のことが有名な『ひろば』に掲載され、今頃あの牛もあの世で苦笑しているのではないでしょう



碓氷へ犬の散歩

高橋三吉 荻尾 卓
 犬を飼い始めて一年程たったある日、それまでは馬事公苑の周りの散歩に行っていたのですが、ふと碓氷公園へ足を向けてみました。それ以来、雨の日も毎朝碓氷公園へ行くのが日課となりました。毎日行っていると季節の移り変わりが手に取る様に分かって、それが一番の楽しみみです。

冬はまだ暗い内に家を出て帰る頃に日の出、その時間が一番美しい時間です。春と共に人も多くなり、これから夏の時期は蝉の抜け殻を見つづけるのが楽しみです。殻から這い出したばかりの蝉もよく見かけます。(元京曲小 PTA 会長)

夏の思い出

朝のラジオ体操

瀬田三吉 桑野忠雄
 『一、二、三、四、五、六、七、八』暑い夏空の下、広い校庭に元気いっぱい掛け声が響く。

毎年、町会が 8 月 1 日から 1 週間行っているラジオ体操である。孫と一緒にのびのびと、おばあちゃん、出勤前のヤングパパとママ、元気いっぱいの子供たち。

普段、体操する機会が無い人達も、朝日を浴びて、思い切り手足を伸ばし気持ち良さそう。

40 数年前、瀬田神社境内で始めたラジオ体操を瀬田小の校庭に移し、1 週間で延べ 100 人以上が参加する夏恒例の大きな行事に育ちました。6 時 30 分から 15 分間、気持ちの良い汗を流しませんか。(瀬田町会会討監査)

夏は涼しくパトロール

高橋三吉 玉川 稔
 安全で安心できるまちはみんなの心からの願いです。玉川町会では、町民有志のボランティアにより、毎月 5、15、25 日の夜 8 時から 1 時間程、夜間町内パトロールを実施しています。東地区は、町会会館より 1 丁目班と 2 丁目班、西地区は商店会館を集合場として 3・4 丁目担当の全 4 班にて巡回パトロールを行っています。

町会の提灯を先頭に各自防犯灯などを持ち、ハンドマイクで防犯の呼びかけや無灯火自転車防止の声掛け、涼しい夏の夜は、健康と地域の安全確保の為あなたも一歩参加してはいかが。

区民農園

高橋英一
 平成十四年に区民農園として畑を提供してから、九年になります。

利用者は二年毎に抽選により決定し、区画された場所各自自由に季節ごとに多彩な野菜作りや花などを楽しんでいます。この時期は、キュウリ、ナス、トマト等作られています。

利用者は家庭菜園に傾けている方も多く、野菜の生育から収穫までの手入れを立派にこなしているようです。土、日には、多くの方が汗を流されている光景が見られます。

皆様には喜ばれらる区民農園にして良かったと思います。(場所は豊中町通り桜庭公園内)

木洩れ日

飯田恭次
 季節はめぐり夏は来ぬ。そして、昨日過ぎ、今日と暮れ、又、明日……と人の一生は途中下車前途無効、お一人様一回限りの。時の故です。

この、時、を少し巻き戻し、今から十五年前、平成七年(一九九五)にタイムスリップしてみますと……一月十七日、阪神淡路大震災発生。三月、東京で地下鉄サリン事件、四月の統一地方選挙で東京都知事に青島幸男、大阪府知事に横山ノック両氏が当選。当時の内閣は、自民、社会、さきがけの連立政権で首相は日本社会党の村山富良でした。七・八月と中小金融機関が破綻、九月、沖縄で米兵による少女暴行事件が起って、在日米軍基地問題に対する関心が高まりました。

その後の十五年間、永田町は橋本、小淵、森、小泉、安倍、福田、麻生と自民党中心の内閣。昨秋、民主党連立鳩山内閣が誕生して八ヶ月、その後継としての菅内閣は、今、参議院議員選挙を終えて、新たな政策の選択を迫られています。

政治、経済、環境と国際化が益々進み、少子高齢社会に入っていく日本は、これから十五年先の平成三十七年(二〇二五)と云う年をどの様に迎える事になるのでしょうか。



郷土紹介

多摩川の屋形船

青野 幸三郎 池田良夫

夏が来ると隅田川の納涼屋形船が話題になる。

以前は、多摩川でも夏の季節になると屋形船が出て音曲や提灯の燈が水に写り川面に賑わいを見せていた。漁業組合では、毎年鮎の稚魚を琵琶湖から取り寄せ放流して釣り人を楽しんだ。

六月一日が鮎釣りの解禁日で、この日を待ちかねた太公望たちが一斉に川原に繰り出し竿を並べた。これも初夏の風物詩でもある。坂草の長良川の鵜飼漁をまねた時期もあった機だが、多摩川では、主に投網漁で採れた川魚を船上で料理して客に供した。

はじめて

佐藤 隆

四月一日付で、教育総務課から用賀出張所に異動してきました。

用賀出張所管内は、多摩川から馬場公苑までと広いため管内を廻るにも電動自転車を使っています。また玉川地域の勤務が初めてのため土地勘がなく、車で出掛けた時には、一方通行が多く、右往左往してあります。

また、大山道に開通した「まちおこし」が盛んなことにはびっくりしました。これからは、大山道に関する学習を行い、実際に歩いてみたいと思っています。この「ひろば」も昭和58年10月1日の創刊号から80号を迎えることになりました。

二子玉川には、三葉地があり兵庫島に面した河岸には料亭が建ち並んでいた。

料亭では、柳屋と水光亭が屋形船を運行していた。

柳屋の船は、野川のお諏訪さまの近くに乗船の棧橋があり、料亭からすぐに川に出られたようで、席亭の主人が写真館も経営していたので、芸者と棧橋の写真が残っている。

水光亭の船は、二子の渡しの乗船場より松林寄りに待ち合室を作り、ここから芸者と客が乗船したようだ。屋形船は提灯で飾り、漁師が魚を採るところを見物した。

音曲と酒有で納涼の時を過ぎた良き時代ともいえる。(三子玉川郷土会会長)



この歴史ある「ひろば」の編集に携われてうれしく思います。(用賀出張所 佐藤隆)

用賀出張所が移転します

移転先での業務開始

平成22年9月21日

電話・FAX番号は変わります。

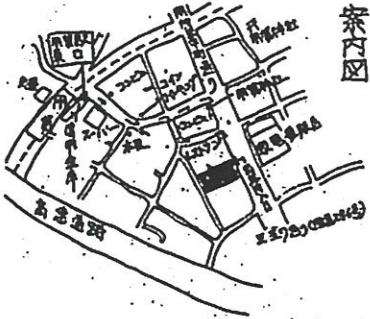
電話(03)3700・3657

FAX(03)549・7040

移転先住所

用賀2丁目29番22号

案内図



現在の出張所の跡地は認可保育園分園の予定です

世田谷の自然と芸術

青野 幸三郎 栗林充生

疎開先から用賀に移り住んで60年、すっかり近隣の散歩道にも溶けこんだ。

瀬田の崖線にある坂道はことごとく趣を感じれば訪ねている。旧小坂邸臨の馬坂、慈恵寺坂、行善寺の行火坂など昔が偲ばれる。

98年7月にF.M.世田谷が用賀で開局、私も区民特派員になった。早速仲間と30分番組を自主制作し放送した。タイトルは「緑の生命 緑園分寺遊戯」。

景観・環境の権威、東京農大の進士五十八学部長(後に学長)にも出演して頂き多粒類の動植物が生息する自然の貴重な宝庫園分寺遊戯を解説して頂いた。かつて大場区長は区在住

夏イベント

今年の夏の行事

①金廊り

・用賀くすの木公園

7月21日(水) 22日(木)

・二子玉川西地区ふれあい広場

7月23日(金) 24日(土)

・瀬田小学校

7月31日(土) 8月1日(日)

・用賀小学校

8月20日(金) 21日(土)

②子ども映画会

・三子玉川小学校

7月16日(金)

・用賀マート

7月21日(水)

・用賀神社事務所

7月27日(火)

・瀬田小学校

8月7日(金)

・用賀区民会館

8月26日(木)

③納涼の夕べ

・用賀1丁公園

8月23日(月)

④ Young Summer Festival

用賀くすの木公園

8月22日(日)

の向井潤吉、井上靖、芥川也寸志、昭和女子大入見理事長らを招へいし文化会館をもつていた。世田谷美術館は向井画伯の導きで86年に開館した。続いて区民による世田谷フィルム・モニターは芥川先生が設立の線路を敷かれた。88年に区予算が決まる。3月に設立準備会が7名で開かれ、私も参加した。この夜先生は素人の性格理念を熱く語られた。そのあと健康を害された先生は泰団の誕生を待たずして89年の1月に亡くなられた。

この年の暮れ、世田丸は第九でデビュー。爾来21年、人見記念講堂で確かな響き満場のファンに届けていた。



ひろば80号、足かけ27年になります。

沢山の方々の記事が紙面を埋めて来ました。そんな中で、たまたま私が「わが故郷」欄に書いた時の事で、ある日「私の母の故郷を思い出した」が送って来りました。今日、田舎から送って来ましたので少し上って下さい。と大きな西風を持って訪ねて来られた若いカッパル、何となく近くに住む町会の列の組の方だったのです。ひろばが作ってくれた思い出です。

この夏、このまちの何処かで、すてきな思い出が生まれるといいですね。

(折原)